



『君と宇宙を歩くために②』(アフタヌーン KC) コミック

(泥ノ田犬彦 著 講談社; 759 円(本体 690 円))

勉強もバイトも続かないヤンキー高校生の小林は、自分と同様に苦手なことが多いが様々な工夫をして頑張っている宇野に感化され、自分も変わろうと動き出した。夏休みの天文部の活動に参加するため、久しぶり(?)のテスト勉強に挑む! 家だと集中して勉強できない小林は宇野と一緒にカフェで勉強をすることに。しかし、いざ勉強を始めようとしても何から手を付けていいかわからず全く進まない。そんな彼のもとにバイト先の先輩・山田が声をかけてきて…。(講談社より)

ダンボ通信172号(2023年12月)で紹介した『君と宇宙を歩くために』の第2巻です。



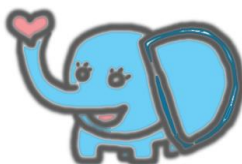
マンガ大賞2024
受賞!!

それぞれ異なる”生きづらさ”を抱える2人が、互いに交わり、影響し合いながら社会という得体の知れない宇宙を必死に前を向いて歩こうとする友情物語です。読むと、温かい気持ちになれます。

最近、長雨が続いてます。夏になり、気温が上がって機械がよくなってきた長男が、今度は雨で不機嫌に。天候だけはどうしようもないので、やり過ぎすしかりません。なぜ雨が嫌いなのかと尋ねてみると、「気温が下がる。…3月に雨が降り、気温がグッと下がったことを思い出して怒っていました。今は夏だから、少々がってもいいのではないかと思うのですが、他には「野菜が傷む」…農業関係の仕事をしているだけあって、素晴らしい答え。ただ、すいかに影響があるのだとか。梅雨が明けると、本格的な夏がやってきます。近年、気温上昇が問題になっていますが、長男は毎年8月下旬になると、もう冬の心配をし始めるのです。(垂)

ダンボクラブでは、発達障がいについて広く理解していただくための啓発活動を行っています。ご賛同いただける方の温かいご支援を募集しています。ボランティア活動にご興味のある方、ご寄付いただけます方は、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ: damboclub@gmail.com
お振込口座: 伊予銀行 小栗支店 普通 1321818
ゆうちょ記号 16170 番号 25583311
ダンボクラブHP → <https://www.dunboclub.com/>



ダンボ通信

☆第179号☆
発行日: 2024年7月

****ダンボクラブについて****

発達障がいがどのようなものか知っていますか? 私たちは、そんな子どもたちを育てています。この広報は、ダンボクラブがどんな活動をしているのか知っていただくために作りました。



☆☆☆活動報告☆☆☆

★保護者会 6/22 (土)★

座談会を実施しました。それぞれが最近の子どもたちの様子などを話し、共感したり、お互い情報提供したりしました。今回は、成年後見人制度について詳しい人がいろいろ教えてください、制度を調べただけでは分からない裏事情などを知ることができました。

★成人当事者会「ワンピース」6/16(日)★

前半は自己紹介と近況報告を、後半は3つの分科会に分かれて活動しました。主な内容は、以下の通り。

<A グループ>

- ・成人してから、複数の病院を回って、ようやく診断された。
- ・職場では、いろいろミスをすることがあり、やはりしんどい。
- ・若いときには、このような障害があることを知らなかった。
- ・診断後、何年も経つが、いまだに受け入れられない自分がいてモヤモヤする。

<B グループ>

- ・一般企業の障害者枠で就労しても、周囲は認識しているように感じない。
- ・何年経っても、仕事上での合理的配慮事項は確実に引き継がれるのだろうか。
- ・引きこもりがちで、買い物や余暇活動に気力が出ない。
- ・資格取得などを目指したいが、家庭の事情や年齢などで悩んでいる。

<C グループ>

- ・最近、一人暮らしを始めた方の住まいや生活、買い物などの困りごとについて
- ・自分が高齢者になったときの生活、施設等、受け入れ先の現状などについて



★なかぼつ開催の関係機関等との連絡会議に出席★

「SST の取組と効果について」と題し、松山記念病院の 門田 篤 看護師 (公認心理士、SST 普及協会四国支部世話人、松山精神障がい者スポーツクラブ理事、愛媛マインドフルネスを学ぶ会世話人) による講話がありました。